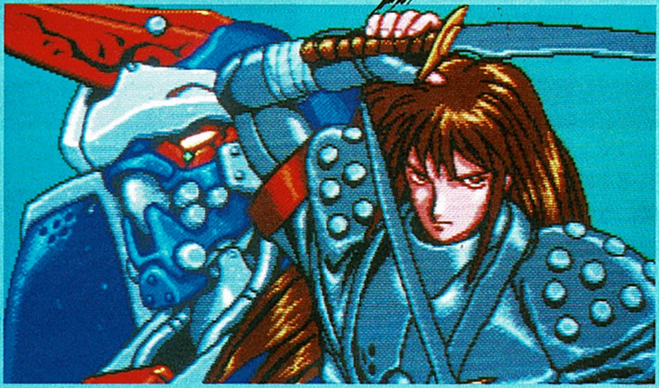


史実と虚構の入り交じった戦国絵巻
電忍アレスタ
Nobunaga and his Ninja force

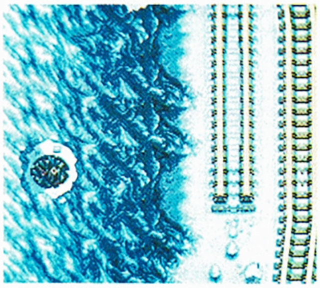
発売予定日	10月	ジャンル	シューティング
メーカー名	コンパイル	継続機能	コンティニュー
予定価格	未定	その他の機能	――――――
メディア(容量)	CD-ROM	現在の開発状況	60%(8月17日現在)

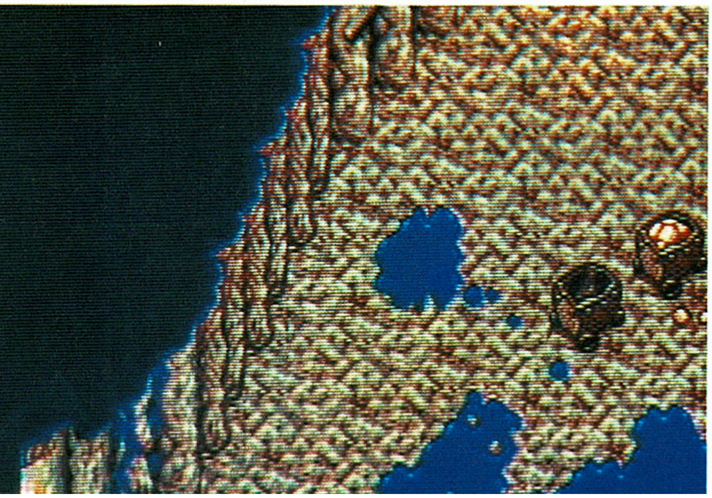


開発が遅れ、発売日が延びてしまったが、いいものを作ろうと、開発スタッフはがんばっているぞ。MEGA-CD期待のシューティングだ。

主君信長に反旗を翻す戦国大名を打ち破れ！
開発の進む戦国シューティング

コンパイル10周年記念作品のこのゲームは、『武者アレスタ』の和風感覚を押し進めて、戦国時代を舞台としたシューティングになっている。ゲームは全8面中の第2面まで完成し、第3面は開発進行中で上越地方の雪山での戦いになる。最後にはかつての兄弟子の鉄（くろがね）が再び立ちふさがる。開発機上の画面を紹介しよう。


✪雪山の中に線路がある面の前半部


✪後半部の入り組んだ坑道内。ここではどんな戦いを見せてくれるのだろうか

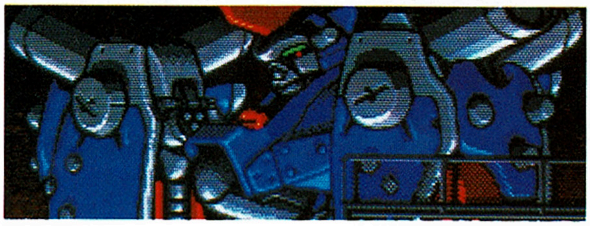
アレスタをねらう鉄のビジュアル

ゲーム画面とビジュアルシーンは別々に開発されていて、ビジュアルシーンの方がかなり先行している。ここでは主人公の影狼（かげろう）操るアレスタに敗れた兄弟子の鉄が、自ら電機忍兵「火竜」を改良型の「火竜改」に改造するシーンを紹介しよう。打倒アレスタに燃える鉄の意気込みがうまく描かれている。


✪むきだしの岩はだに寄りかかる鉄。その胸に去来するものは？


✪人知れぬ隠れ里で鉄は自分の電機忍兵「火竜」の改造をしている

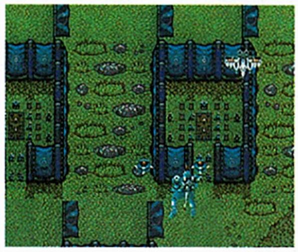

✪目を見開く鉄。次なる戦いの準備は整った


✪完成に近づいた電機忍兵「火竜改」。再びアレスタと戦う時は近い

『メガドライブ FAN』1991 年 10 月号掲載

織田信長配下の柴田勝家の命令を受けた影狼
第2面　東海地方　合戦場

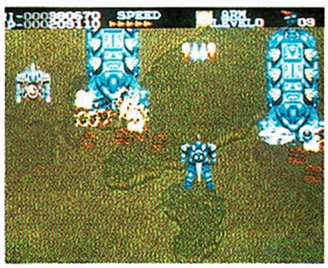
新たに完成した第2面は広大な草原が広がり、敵、味方の軍勢が激突している戦場。影狼の操るアレスタは今川義元の率いる軍団のかく乱に向かった。行く手には、鉄球を振り回す鉄甲兵や、天駆ける船の飛空船が待ち受ける。そして最後に待ち受ける敵は今川義元自ら操る巨大鉄甲兵の「武者王」。



⇧敵陣地の上を飛ぶアレスタ



⇧柴田勝家の命令を受ける影狼



⇧アレスタに襲いかかる敵の飛空船。激しい攻撃を仕掛けてくる



⇧鉄球を振り回してアレスタに攻撃を仕掛けてくる敵の鉄甲兵。各面の鉄甲兵はそれぞれ異なっている

スムーズに動きまくる巨大ボス

最後の敵は東海地方を束ねる戦国大名の今川義元。彼の操る大型の鉄甲兵の「武者王」がアレスタの前に立ちはだかる。初めは下半身のみが現れ、腰に付いた砲台で攻撃してくる。しばらくすると上半身が飛んできて合体し、巨大な刀を振り回し、胸からは火炎を放射しアレスタを苦しめる。そのぶ厚い装甲は簡単には打ち破れない。



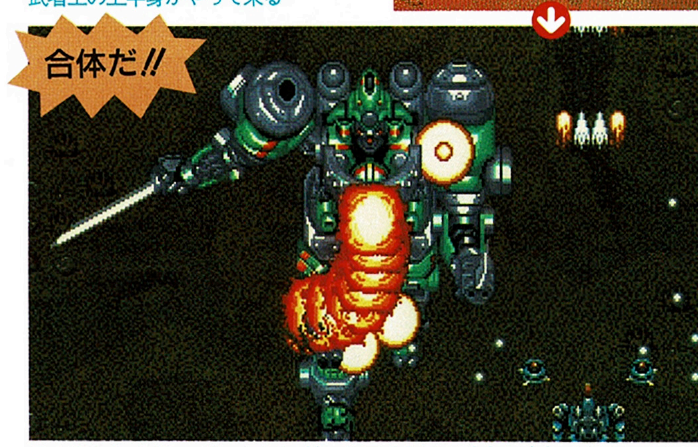
⇧最初、下半身がやって来る。内蔵した砲台の激しい攻撃が待ち受ける



⇧笑い声とともに今川義元の乗った武者王の上半身がやって来る

⇧武者王になる合体の瞬間。このあとも激しい攻撃が待っている





⇧合体した武者王の姿。両手に持った巨大な刀と強力な砲台で攻撃してくる

和風ノリのロボットもの

電忍アレスタ

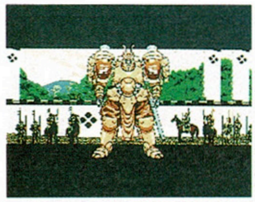
Nobunaga and his Ninja force

11月20日発売予定／コンパイル
6800円(税別)／CD-ROM

コンパイル定番の縦スクロールシューティング最新作『電忍アレスタ』。和風とメカの微妙な融合が、独特のカラーを作り出すこのゲームも開発が佳境に入り、いよいよ発売間近となってきた。

電機忍兵アレスタを操る信長配下の若き忍、影狼(かげろう)。憎悪に燃えアレスタを狙う兄弟子、鉄(くろがね)。仇とつけ狙うくのいち、冴刃（さえば）といった人間模様。反信長の、諸国大名による包囲網を陰で操る魔王の存在、などを縦軸に、闇の戦国時代を舞台とした同社お得意の激烈・爽快シューティングが炸裂する。

今月は4面までをざっと紹介。



激変する戦乱の時代を描写したデモ



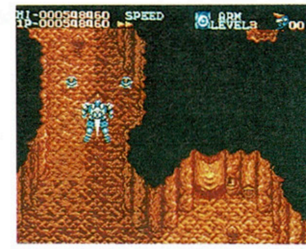
メッセージ表示もある



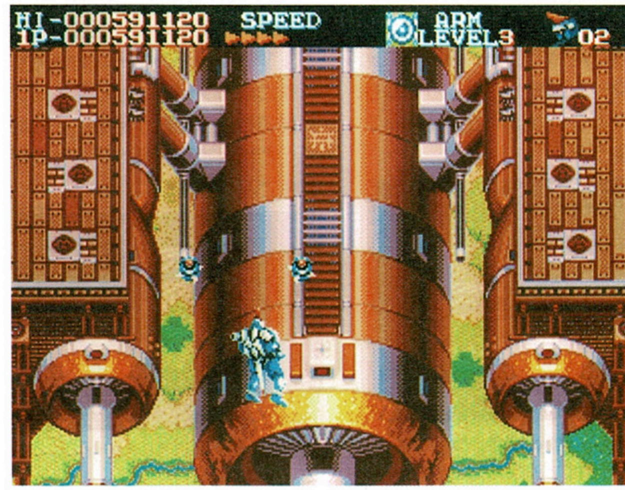
2面。ちなみに全8面のうち、2〜6面は順番がセレクト可能だ



3面スタート時。少し進むと雪崩起きまくりの雪山になる



3面後半は金山。採掘場へ続く洞くつは圧迫感がある



4面は巨大戦艦が出現。アレスタの戦いは終わらない

武者から忍者へ進化した？

電忍アレスタ

Nobunaga and his ninja force

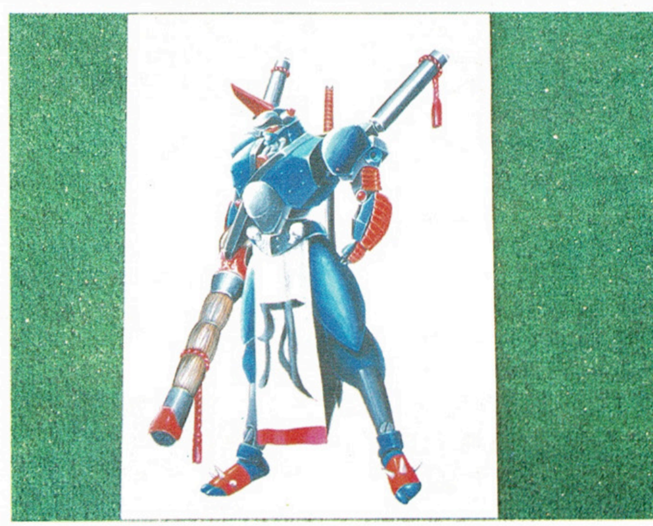
4月下旬発売予定　コンパイル
価格未定／CD-ROM

コンパイルのMEGA-CD用シューティングゲームが少しずつ見えてきた。その名も『電忍アレスタNobunaga and his ninja force』だ。このゲームは『武者アレスタ』の異世界な雰囲気をさらにパワーアップさせたものになりそうだ。派手なメカ忍者と戦国武者のビジュアルにも期待が集まるね。

今度も戦国モノなのだ

ゲームの舞台は日本の戦国時代に酷似したパラレルワールド。幾多の騎馬武者や足軽に混じり、身長6メートルもの鉄の巨人兵が火花を散らし激突を繰り返していた。

主人公は織田信長に仕える機動忍軍の忍びである。彼は突如として始まった反織田連合の動きと、背後に見え隠れする謎の教団の秘密を探るため機動忍者アレスタを駆るのだった…。日本をいくつかのエリアに分け、そのエリアをクリアするとそこは自分の領土となり、さらに隣接するエリアへの侵攻が可能になるといったステージ構成がシミュレーションっぽいぞ。



これが機動忍者アレスタの原画イラスト。ゲーム画面ではどんな雄姿を見せてくれるのだろう。今から思いはつのるばかりだ

『メガドライブ FAN』1991 年 11 月、1992 年 2,3 月号掲載

定番！バリバリシューティング

電忍アレスタ

Nobunaga and his ninja force

6月発売予定　コンパイル
価格未定／CD-ROM

東亜プランから発売された武者アレスタでメガドライブユーザーにもおなじみ、そのほかの各種TVゲーム機でも縦スクロールシューティングにこだわって開発を続けるコンパイル。同社がゲームギアに続く自社ブランドのMEGA-CD用ゲームを発売する。

TVドラマや小説、シミュレーションゲームなどで人気の高い戦国武将・織田信長。そのキャラクタ性を取り入れた、一風かわった異世界が舞台のゲームが登場だ。



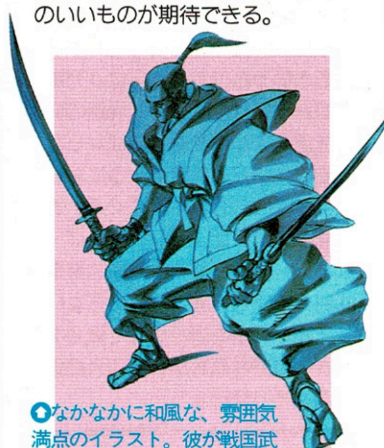
⬆灼熱の溶岩の上空で戦うアレスタ。謎の城形要塞が攻撃してくる

邪教軍団を討て！

主人公は織田信長の配下で活躍する忍者。このゲームは、彼があやつる鉄甲兵・電忍アレスタが自機の、縦スクロールのシューティングだ。忍者だけに攻撃も忍法やからくりウェポンというそれらしいモノになる。

敵は謎の邪教集団に洗脳された毛利、武田などの戦国武将。その武将らがおのおの持つ領地の国をステージに見立てている。織田信長の領地から始まり、自国に隣接した国を選んでゲームが進行していくといったラウンドセレクトも雰囲気があり斬新だ。

ゲームをより盛り上げてくれるサウンドも、CDならではのノリのいいものが期待できる。



⬆なかなかに和風な、雰囲気満点のイラスト。彼が戦国武将・Nobunagaらしい



⬆派手にパワーアップしたビームで攻撃するアレスタ。凶悪そうな鎧をまとった鉄甲兵がせまってくる

電忍のルーツを探る

アレスタ マークIII



元祖アレスタ。ここからシリーズの歴史がはじまったのだ

武者アレスタ メガドライブ



おなじみ、武者。このゲームの和風ノリがより色濃くなる？

アレスタ外伝 MSX

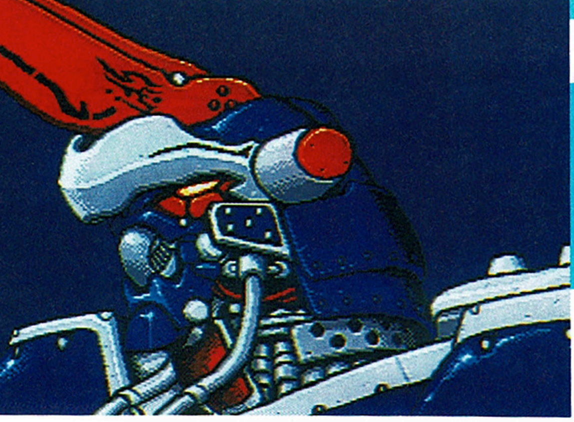


自機がメカ忍者スーツなのだ。でも地面を走っているぞ

GGアレスタ ゲームギア



シリーズ最新作。斜めスクロールが変わった雰囲気を出している



NEW

電忍アレスタ

Nobunaga and his Ninja force

日本の戦国時代が舞台で、忍者の姿をイメージしたメカが登場する異色の縦スクロールシューティング。対する敵も、戦国時代の侍や足軽などをイメージした、独特なものが多数登場する。

発売予定日	11月20日	ジャンル	シューティング
メーカー名	コンパイル	継続機能	コンティニュー
予定価格	6800円(税別)	その他の機能	———
メディア(容量)	CD-ROM	現在の開発状況	95%(10月20日現在)

戦国時代を駆け抜ける純和風シューティング

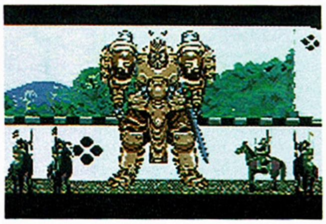
『武者アレスタ』、『GGアレスタ』など、多くのシューティングゲームを制作したコンパイルのアレスタシリーズ最新作が、この『電忍アレスタ』だ。前作ともいえる『武者アレスタ』のシステム、雰囲気を継承したものになっている。ゲーム中に挿入されるビジュアルシーンも要チェックだ。



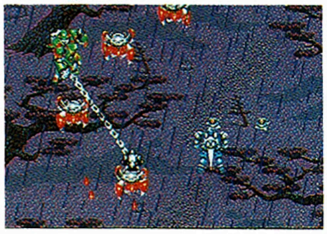
◆純日本的な雰囲気があるシューティング『電忍アレスタ』

独特な雰囲気のある世界観

この『電忍アレスタ』は『武者アレスタ』の日本的な雰囲気を一歩押し進めて、日本の戦国時代そのものを舞台にしたシューティングゲームだ。また、登場する人物も、織田信長、武田信玄、今川義元など、実在した人物が活躍し、独特な雰囲気を出している。



◆オープニングの1場面。よろい武者のなかにたたずむ鉄甲兵



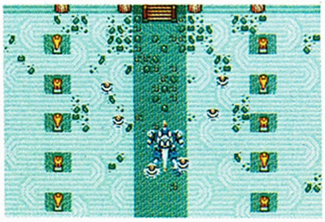
◆合戦場の上空を飛ぶアレスタ。日本的な雰囲気がよくでている

多彩な武器とパワーアップ

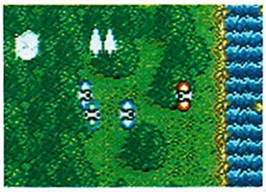
アレスタの攻撃方法は、特定の敵が持っているパワーカプセルによりパワーアップするクナイ型の手裏剣と、前方に固定された「太狼丸、次狼丸」と呼ばれるオプションが標準装備されている。また、アイテムを得ることにより、4種類の特殊攻撃ができるようになる。



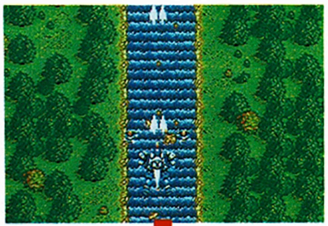
◆鷹型のキャリアがアイテムを運ぶ

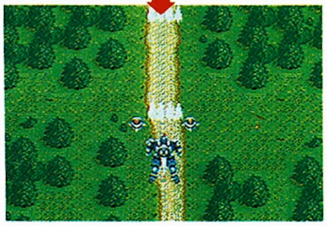


◆オプションを射ち出すことも可能



◆このパワーチップを取りまくろう



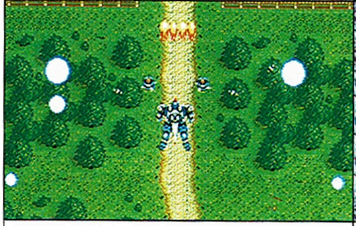


◆パワーチップを取れば、最大6段階にショットがパワーアップする

4種類の特殊兵器

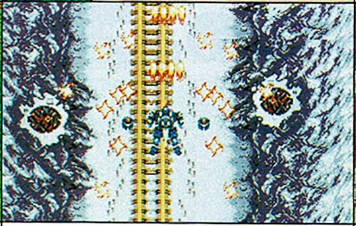
アレスタは通常のショットのほかに、アイテムを取ることによって、4種類の特殊兵器を使うことができる。どの兵器も特徴があり、強力な破壊力をひめているので、状況によって使いわけよう

爆柳鳳仙花



オプションから、小型の爆雷を大量にばらまく。まわりを敵に囲まれたときなどに便利な兵器

風車手裏剣



多方向に手裏剣を撃ち出して攻撃する。パワーアップすれば、後方を含めたほぼ全方向をカバーできる

飛影滅風陣



オプションが自機のまわりを回転して、敵の攻撃を防御してくれる。任意で敵に激突させることもできる

雷閃波



前方に強力な雷を撃ち出す。パワーアップすれば、前方からの攻撃に対してほぼ無敵になる強力兵器

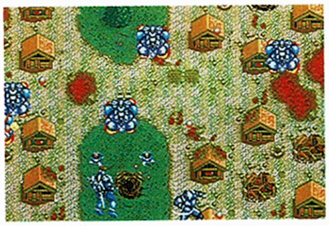
『メガドライブFAN』1991年12月号掲載

歴史上の人物たちがアレスタの前に立ちふさがる

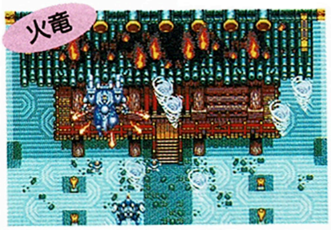
この「電忍アレスタ」では全部で8つのステージが用意されている。どのステージも、戦国時代の日本の特徴的な風景を眼下にしながら敵の鉄甲兵たちと戦っていく。そしてステージの最後には、実在した戦国大名たちが、ボスキャラとして登場する。ボスキャラたちはその巨体を生かして、画面の中を所狭しと暴れまわるぞ。

第一面　忍者の里

アレスタの初陣は、謎の敵の奇襲を受け、惨劇が起こっている忍者の里が舞台。序盤から激しい敵の攻撃を受けるが、早めにパワーアップして対処していこう。ここのボスはかつての兄弟子「鉄」が駆る電忍「火竜」。5方向弾と竜巻を起こして攻撃してくる。



破壊されつくした忍者の里を眼下に、激しい戦いが始まる



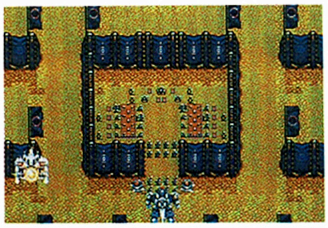
コイツの放つ竜巻は、自機を目指して向かってくるぞ

第二面　東海地方

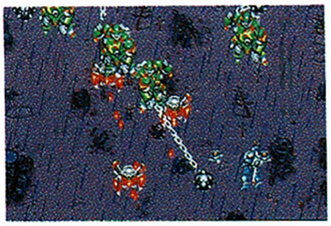
激しい雨の降る、草原の合戦場が舞台だ。敵の鉄甲兵たちの総攻撃をかいくぐりながら、敵陣の奥深くに侵入して敵陣をかく乱するのがアレスタの任務。最後に待ち受けるのは、今川義元の乗り込む巨大鉄甲兵「武者王」だ。



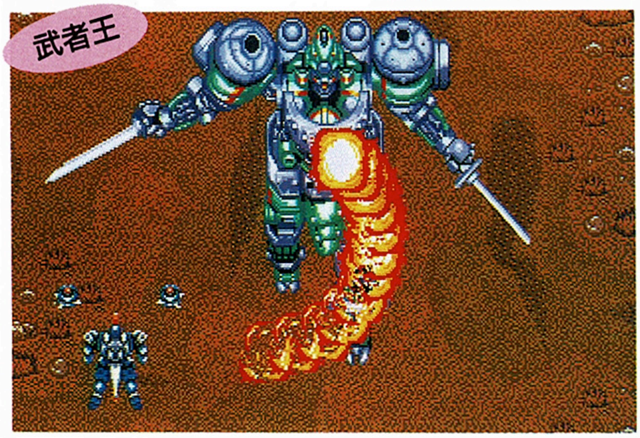
最初に柴田勝家から指令を受ける



敵陣の上空を飛んでいくアレスタ



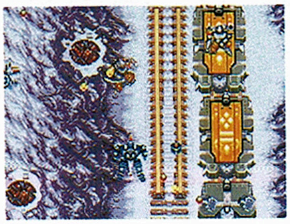
次々に鉄甲兵が現れる。出現したら、すぐに破壊してしまおう



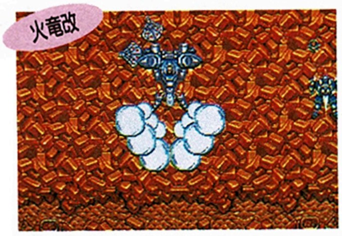
今川義元の操る「武者王」。両手の刀を振りまわし、胸から火炎放射で攻撃してくる

第三面　上越地方

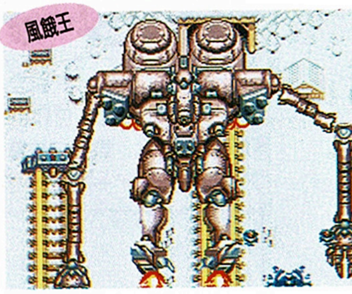
前半は雪山が舞台で、巨大な列車からの攻撃や、激しい雪崩が待ち受けている。後半は金山の坑道内が舞台。坑道内は非常に狭く、入り組んでいるため、ちょっとした操作ミスで壁に激突してしまうことがあるぞ。



巨大な列車からの攻撃



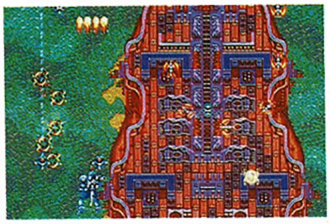
第一面の「火竜」が、火力をパワーアップして「火竜改」として登場



上杉謙信の駆る「風餓王」。多彩な攻撃を繰り出してくる

第四面　美濃地方

ここでは最初から最後まで、超巨大空中戦艦との戦いが中心だ。超巨大戦艦からの攻撃に加え、鉄甲兵たちも入り乱れて、今まで以上に激しい攻撃がアレスタに襲いかかってくる。



戦艦の陰から鉄甲兵が現れる



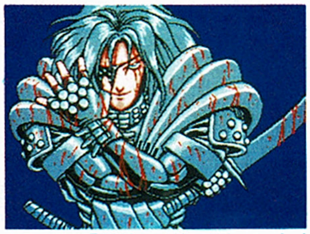
敵の攻撃もかなり厳しくなる

ビジュアルにも注目

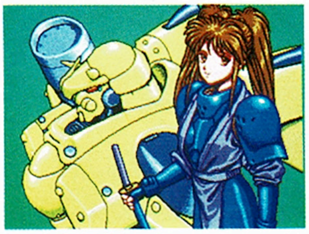
「電忍アレスタ」ではCD－ROMの大容量を生かしてオープニングやゲーム途中の各所に、ビジュアルシーンが挿入され、ストーリー展開をフォローしてくれる。また、そのほかにも下の写真のようなオマケ的なグラフィックが何枚か入る予定だ。どこに入るかは、自分の目で確かめてみよう。



鉄甲兵がたたずむ一場面だ



主人公「影狼」の前に再三にわたって現れる、かつての兄弟子「鉄」



伊賀電忍「夜叉姫」を駆って影狼に戦いを挑むくノ一「冴刃」

MEGA-CD 4大スクープ 2



一昨年の12月『武者アレスタ』で独特の、和風のシューティングを作ったコンパイルのMEGA-CD参入第1弾は、舞台が戦国時代の日本という純和風のシューティングゲームだ

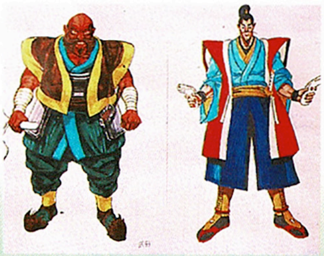
発売予定日	7月下旬	ジャンル	シューティング
メーカー名	コンパイル	継続機能	コンティニュー
予定価格	未定	その他の機能	――――
メディア(容量)	CD-ROM	現在の開発状況	35%(2月24日現在)

主君信長に反旗をひるがえす武将を倒せ

『武者アレスタ』でメガドライブユーザーをうならせたコンパイルのMEGA-CD参入第一弾は『武者アレスタ』の流れをくむものだ。和風の雰囲気を持つ未来世界的な前作とは違い、今度は純和風に徹し、戦国時代が舞台になっている。全8面の一部はステージセレクトできるシューティングだ。

史実と空想の入りまじった世界

『電忍アレスタ』は、1500年代中ごろの戦国時代のお話で、史実に忠実な部分もあり、実在の武将も織田信長以外にも上杉謙信や武田信玄など全部で8人の武将がでてくる。そのほかにも敵のキャラクタに騎馬、足軽兵などがでてくる。史実を元に空想の産物の鉄甲兵、電忍などが調和している。



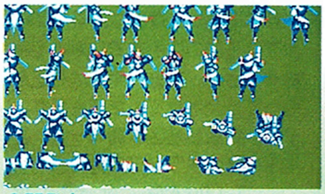
⬆武田信玄と２丁火縄銃を構えた織田信長。戦国時代を代表的する２人

時代は戦国の世

戦国時代の日本、種子島に一隻の異人船が漂着した。人と人のぶつかり合いだった戦は、その異人船によってもたらされた技術によって大きく変貌をとげた。鉄砲、人型兵器の鉄甲兵、その改良型の電忍、天駆ける飛空船が戦の様式を劇的に変え、その変化についていけなかった諸国は、時流に乗った列強に吸収され8家の戦国大名が残るに至った。そんな中、織田家へ6家が反旗をひるがえした。織田家の危機に配下の忍者軍団、白牙忍軍に出動の命が下った。

きめ細かいアレスタの動き

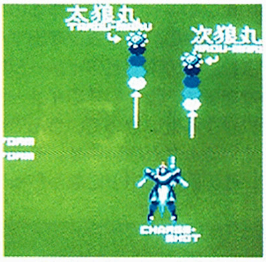
電忍であるアレスタは動きに合わせ左右に傾いたりする。さらに左右にくるりと一回転したり、着地したときにひざまずいたりと、きめ細かな動きをみせてくれる。



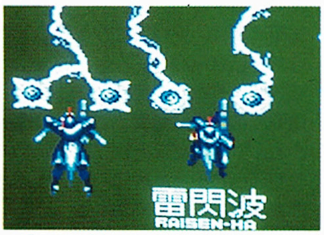
⬆開発中のアレスタのパターン

武者アレスタのパワーアップシステムを継承

攻撃方法は、通常弾と特殊兵器の2種類。通常弾はパワーカプセルを、特殊兵器は同種類のアイテムをとることにより強力になっていく。通常弾はアレスタから、特殊兵器は「太狼丸」、「次狼丸」とよばれるオプションから発射される。あらたに忍術ボムが追加された。



⬆前方に発射できるオプションの「太狼丸」と「次狼丸」



⬆「雷閃波」とよばれる特殊兵器。空気中の水分を高速振動させできたエネルギーを雷波として発射する



⬆「爆柳鳳仙花」とよばれる特殊兵器。前方に位置するオプションが回転しながら放物線描く弾をまきちらす



⬆「風車手裏剣」とよばれる特殊兵器。十字手裏剣を多方向に放つ。レベルアップに応じて飛距離がのびる



⬆「飛影滅風陣」とよばれる特殊兵器。自機の周囲を回転し、敵を攻撃したり敵の攻撃から防御する

『メガドライブFAN』1992年4月号掲載

仮想空間に繰り広げられる超戦国シューティング

白牙忍軍とは、電忍を駆使し、もっぱら敵陣のかく乱などにあたる織田家の忍者軍団である。主人公「影狼」は白牙忍軍頭目「臥竜斎」の2番弟子だ。兄弟子の「鉄（クロガネ）」は、その邪悪な性格から破門された。「臥竜斎」は「影狼」にアレスタを託したが、逆恨みした「鉄」に殺される。「鉄」はアレスタを奪おうとし失敗。自ら設計した電忍で「影狼」の前に立ちふさがる。



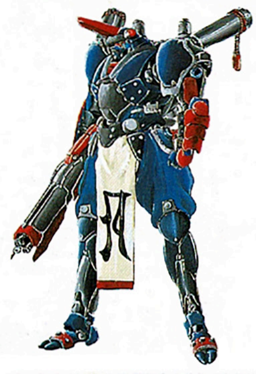
これがアレスタの操手である「影狼（カゲロウ）」。白牙忍軍の頭目「臥竜斎（ガリョウサイ）」の2番弟子の19歳だ



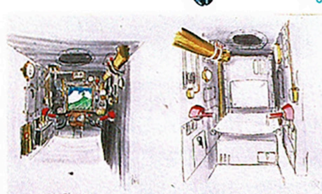
伊賀忍者の生き残りで16歳の女忍者「冴刃（サエバ）」。一族を「影狼」に殺されたと勘違いし伊賀電忍を駆って戦いを挑んでくる

電忍とは

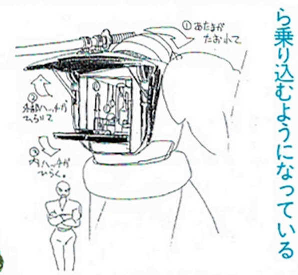
電忍は鉄甲兵の改良型にあたり、動力は電気であり、鉄甲兵のように蒸気機関で動いているわけではない。さらに肩の筒の力で飛べる。



これが設定の新しくなったアレスタだ。本誌2月号のものに比べ若干ゴツい



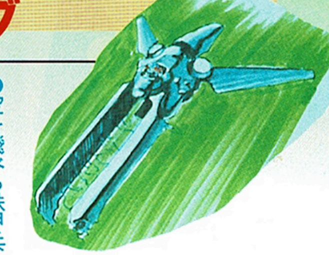
操縦席の設定。『武者アレスタ』のようなビジュアルがみれるか？



アレスタには背中のハッチから乗り込むようになっている

立ちはだかる鉄甲兵

鉄甲兵にはその用途、目的に応じていろいろ種類がある。また、中ボス以上の鉄甲兵は関節から蒸気を吹き出し、迫力に満ちている。



空を飛べる鉄甲兵の軌導銃兵



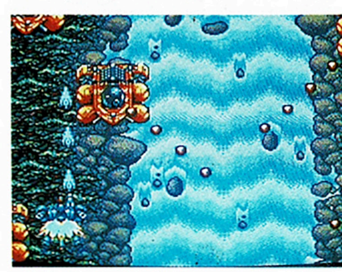
城塞攻撃用の鉄甲兵、護鬼



頭部に人が乗っている、煙鬼

開発中の第1面はこんな感じ

1面は白牙忍軍の忍者の里が舞台だ。謎の敵の電忍軍団の奇襲をうけ、村のあちこちで惨劇がくりひろげられている。果たして影狼は村人を救うことができるか。そして立ちはだかるかつての兄弟子「鉄」と彼の操る電忍の火竜を倒すことができるか。



滝をバックに進むアレスタ。オレンジ色の鉄甲兵を倒せ！



川上空での戦闘。画面の右上にいるのは鉄甲兵、足軽型の編隊

MEGA-CD

4大スクープ 2

動乱と混沌の戦国時代 “戦”は大きく変わった





一昨年の12月『武者アレスタ』で独特の、和風のシューティングを作ったコンパイルのMEGA-CD参入第1弾は、舞台が戦国時代の日本という純和風のシューティングゲームだ

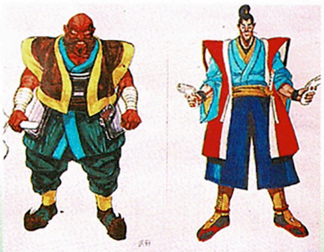
発売予定日	7月下旬	ジャンル	シューティング
メーカー名	コンパイル	継続機能	コンティニュー
予定価格	未定	その他の機能	――――
メディア(容量)	CD-ROM	現在の開発状況	35%(2月24日現在)

主君信長に反旗をひるがえす武将を倒せ

『武者アレスタ』でメガドライブユーザーをうならせたコンパイルのMEGA-CD参入第一弾は『武者アレスタ』の流れをくむものだ。和風の雰囲気を持つ未来世界的な前作とは違い、今度は純和風に徹し、戦国時代が舞台になっている。全8面の一部はステージセレクトできるシューティングだ。

史実と空想の入りまじった世界

『電忍アレスタ』は、1500年代中ごろの戦国時代のお話で、史実に忠実な部分もあり、実在の武将も織田信長以外にも上杉謙信や武田信玄など全部で8人の武将がでてくる。そのほかにも敵のキャラクタに騎馬、足軽兵などがでてくる。史実を元に空想の産物の鉄甲兵、電忍などが調和している。



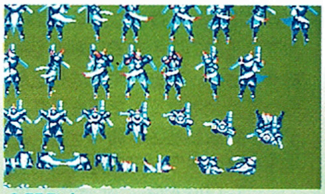
武田信玄と2丁火縄銃を構えた織田信長。戦国時代を代表的する2人

時代は戦国の世

戦国時代の日本、種子島に一隻の異人船が漂着した。人と人のぶつかり合いだった戦は、その異人船によってもたらされた技術によって大きく変貌をとげた。鉄砲、人型兵器の鉄甲兵、その改良型の電忍、天駆ける飛空船が戦の様式を劇的に変え、その変化についていけなかった諸国は、時流に乗った列強に吸収され8家の戦国大名が残るに至った。そんな中、織田家へ6家が反旗をひるがえした。織田家の危機に配下の忍者軍団、白牙忍軍に出動の命が下った。

きめ細かいアレスタの動き

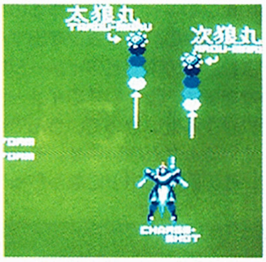
電忍であるアレスタは動きに合わせ左右に傾いたりする。さらに左右にくるりと一回転したり、着地したときにひざまずいたりと、きめ細かな動きをみせてくれる。



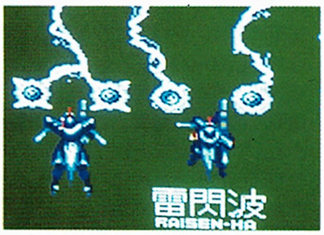
開発中のアレスタのパターン

武者アレスタのパワーアップシステムを継承

攻撃方法は、通常弾と特殊兵器の2種類。通常弾はパワーカプセルを、特殊兵器は同種類のアイテムをとることにより強力になっていく。通常弾はアレスタから、特殊兵器は「太狼丸」、「次狼丸」とよばれるオプションから発射される。あらたに忍術ボムが追加された。



前方に発射できるオプションの「太狼丸」と「次狼丸」



「雷閃波」とよばれる特殊兵器。空気中の水分を高速振動させできたエネルギーを雷波として発射する



「爆柳鳳仙花」とよばれる特殊兵器。前方に位置するオプションが回転しながら放物線描く弾をまきちらす



「風車手裏剣」とよばれる特殊兵器。十字手裏剣を多方向に放つ。レベルアップに応じて飛距離がのびる



「飛影滅封陣」とよばれる特殊兵器。自機の周囲を回転し、敵を攻撃したり敵の攻撃から防御する

『メガドライブFAN』1992年4月号掲載

仮想空間に繰り広げられる超戦国シューティング

白牙忍軍とは、電忍を駆使し、もっぱら敵陣のかく乱などにあたる織田家の忍者軍団である。主人公「影狼」は白牙忍軍頭目「臥竜斎」の2番弟子だ。兄弟子の「鉄(クロガネ)」は、その邪悪な性格から破門された。「臥竜斎」は「影狼」にアレスタを託したが、逆恨みした「鉄」に殺される。「鉄」はアレスタを奪おうとし失敗。自ら設計した電忍で「影狼」の前に立ちふさがる。



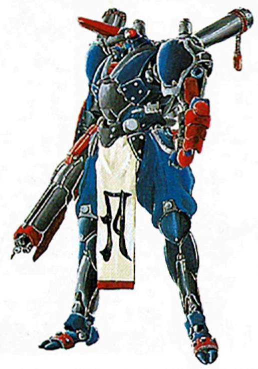
これがアレスタの操手である「影狼(カゲロウ)」。白牙忍軍の頭目「臥竜斎(ガリョウサイ)」の2番弟子の19歳だ



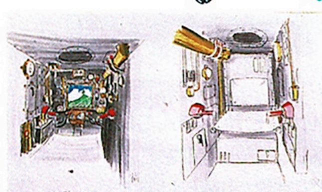
伊賀忍者の生き残りで16歳の女忍者「冴刃(サエバ)」。一族を「影狼」に殺されたと勘違いし伊賀電忍を駆って戦いを挑んでくる

電忍とは

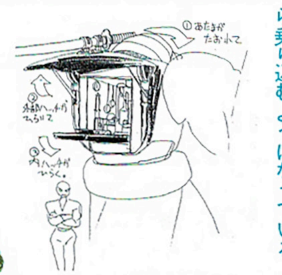
電忍は鉄甲兵の改良型にあたり、動力は電気であり、鉄甲兵のように蒸気機関で動いているわけではない。さらに肩の筒の力で飛べる。



これが設定の新しくなったアレスタだ。本誌2月号のものに比べ若干ゴツい



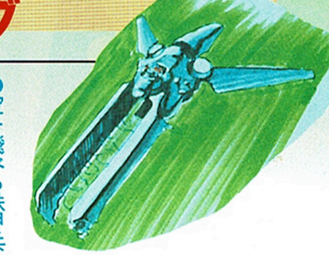
操縦席の設定。『武者アレスタ』のようなビジュアルがみれるか？



アレスタには背中のハッチから乗り込むようになっている

立ちはだかる鉄甲兵

鉄甲兵にはその用途、目的に応じていろいろ種類がある。また、中ボス以上の鉄甲兵は関節から蒸気を吹き出し、迫力に満ちている。



空を飛べる鉄甲兵の軌導銃兵



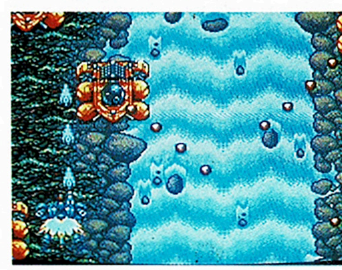
城塞攻撃用の鉄甲兵、護鬼

頭部に人が乗っている、煙鬼



開発中の第1面はこんな感じ

1面は白牙忍軍の忍者の里が舞台だ。謎の敵の電忍軍団の奇襲をうけ、村のあちこちで惨劇がくりひろげられている。果たして影狼は村人を救うことができるか。そして立ちはだかるかつての兄弟子「鉄」と彼の操る電忍の火竜を倒すことができるか。



滝をバックに進むアレスタ。オレンジ色の鉄甲兵を倒せ！

川上空での戦闘。画面の右上にいるのは鉄甲兵、足軽型の編隊



ATTACK

全8面中、7面まで、ボスを中心に攻略!



電忍アレスタ

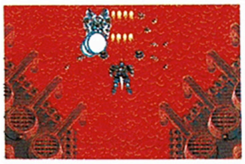
Nobunaga and his Ninja force

ついに発売された超人気シューティングを、最終面の直前まで一気に攻略。各面のボスの楽勝パターンもあますところなく掲載!

発売予定日	発売中	ジャンル	シューティング
メーカー名	コンパイル	継続機能	コンティニュー
予定価格	6800円(税別)	その他の機能	――――――
メディア(容量)	CD-ROM	現在の開発状況	100%

クリアへの近道は武器の選択とオプションの使い方

ここではオプションの使い方について簡単に触れておく。オプションは完全無敵。敵に重ねるようにして攻撃すれば、弾が切れ目なく発射されると同時にオプション自体によるダメージも加わり、多大なダメージを与えることができる。この攻撃法は連射装置があればさらに効果的だ。また、オプションの打ち出しは、自機の防御が手薄になるため多用は禁物。ミスして装備が弱くなってしまった場合の対ボス戦などに、効果的に使用すること。どの武器が有効かは下の表を見てほしい。



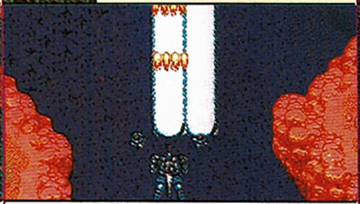
オプションの重ね撃ちは、必須テクニックだ

風車手裏剣



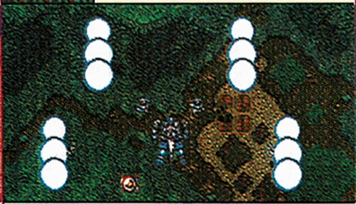
この武器を使うのなら2段階目まで。それ以上の段階だと、爆柳鳳仙花のほうが有利な部分が大きい

雷閂波



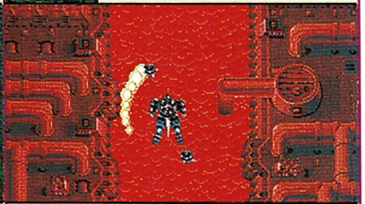
最強状態でこの武器を使うか、爆柳鳳仙花を使うかは好みの問題。威力は抜群だが敵弾が見にくいのが欠点

爆柳鳳仙花



重ね撃ちが最も効果を発揮する武器。応用次第でザコキャラからボスまでオールマイティーに使用できる

飛影滅風陣



最強段階では多少の誘導性を持つ。敵に接近しなければ攻撃できないのはリスクが大きすぎる。不便だ

第一面 忍者の里

この面ではアイテムを取りまくってパワーアップに努める。敵キャラで注意したいのは、中盤に民家から飛び出してくる鉄甲兵。出現パターンは数種類あり、それがランダムで変わるようになっている。

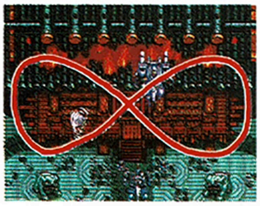


出現場所は毎回ランダム。民家の上には移動するな

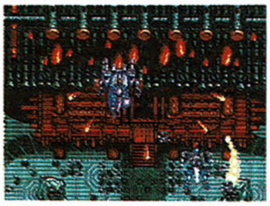
ボス 火竜

●竜巻と5方向弾を見極める

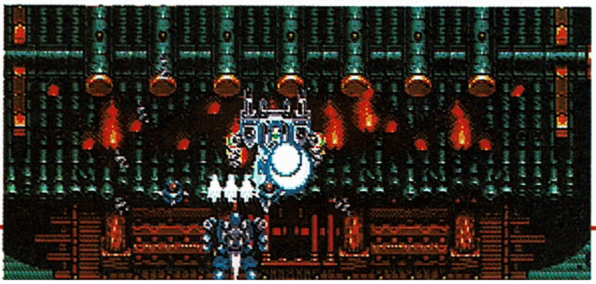
このボスは5方向弾と、破壊可能な竜巻を交互に発射してくる。攻撃は基本的に竜巻を発射してきたときに行う。5方向弾を発射して竜巻を発射してくる状態になったら、張りついて攻撃して構わない。竜巻は簡単に破壊できるため、発射されると同時に消すことができる。



ボスの動きは横8の字が基本だ



5方向弾はできるだけ離れてよける

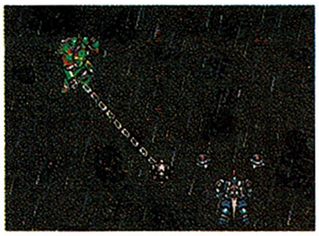


竜巻攻撃の体制に入ったら、密着してオプションを当てつつ攻撃

『メガドライブ FAN』1993年1月号掲載

第二面 東海地方

緑色の鉄甲兵は、出現してしばらくすると鉄球を自機に投げてくる。出現と同時に攻撃を加えて倒せない場合は、一度鉄球を投げさせてから攻撃を加えるようにする。ワンテンポ遅れてから攻撃しにいくと、鉄球攻撃をまともに受けかねない。

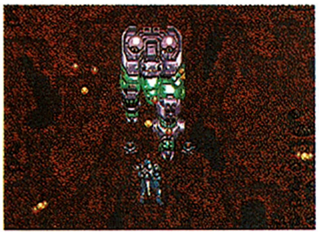


鉄球の射程は意外と長い。この距離でも当たってしまう

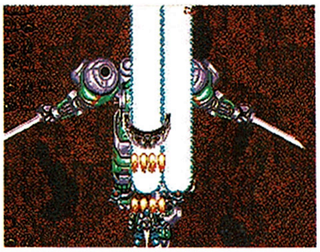
ボス 武者王

●安全地帯を利用する

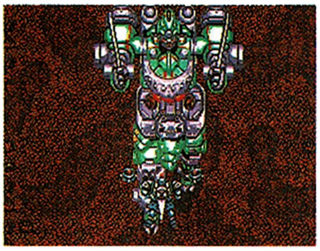
一番の攻略法は雷閃波を最強状態にしておくこと。そうすれば敵に攻撃する間も与えずに倒すことができる。それ以外の装備の場合でも、次の事項を参考にすれば倒すことは意外と簡単だ。まず、刀攻撃は自機がボスの胴体より右に位置していれば右腕を動かし、左に位置していば左腕を動かす。つまりボスの正面に自機がいれば刀攻撃はしてこない。また、画面下の左右は安全地帯。ボスが自機に近づいてきたらここで、攻撃をやり過ごすようにする。



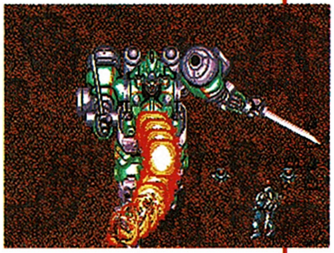
下半身が出現。砲台からの攻撃だ



胸の部分の弱点を集中攻撃。まずは装甲の部分を破壊する



合体後に本格的な攻撃が始まる。画面下の位置をキープしておこう



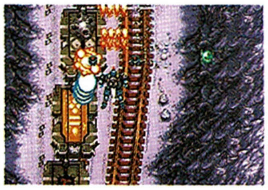
火炎攻撃は画面下の左右でよけることができる

第三面 上越地方 その1

前半の雪崩地帯は画面上の中央にいれば問題ない。中盤から出現する列車は、砲台が出現すると同時に攻撃して破壊する。マニピュレーターは弾を撃ってくる先端が弱点。横からオプションを当てるように攻撃。



雪崩はこの場所で、だいたいよけられる

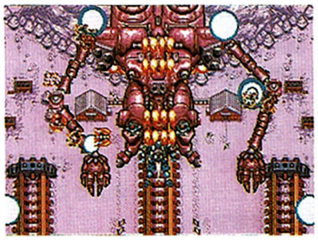


砲台は出現と同時に破壊するのが原則

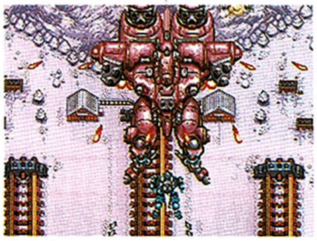
ボス 風餓王

●レーザーは頭部の横でよける

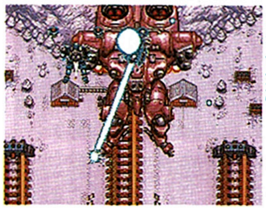
武器は爆柳鳳仙花が有効。兼信のセリフが終わってからしばらくは、何もしてこないので、この間に両腕を破壊する。両腕を破壊すると背中の砲台から弾を発射してくるが、この弾は破壊することができる上に、ボスの正面が安全地帯なのでかわすことはたやすい。次の頭部からのレーザー攻撃は、頭部の左右が安全地帯。爆柳鳳仙花などでこの場所から頭部に攻撃を加える。



この位置で爆柳鳳仙花を連射。まずは両腕を破壊する

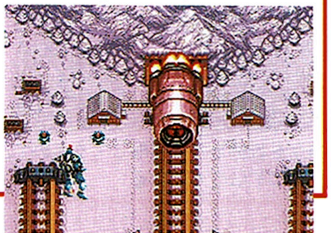


背中の砲台からの攻撃はこの場所でよける。砲台はそんなに硬くない



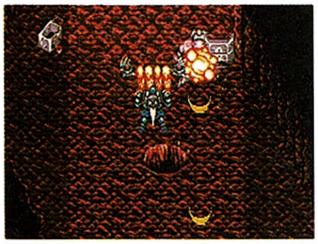
レーザーはこの場所が安全地帯

ボスを破壊するとバックパックが飛んでくる。よけろ！

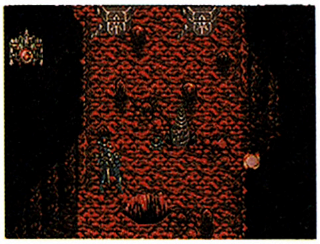


第三面 上越地方 その2

盾で防御する鉄甲兵は、正面からではなく斜め横からオプションを重ねるようにして攻撃する。地面から出現するドリルは、本体には当たり判定はないので、自機が重なってもOK。しかし、ドリルの撒き散らす岩には当たり判定がある。少し距離をおいて岩を破壊しつつ攻撃しよう。



この鉄甲兵はオプションを重ねるようにして攻撃する

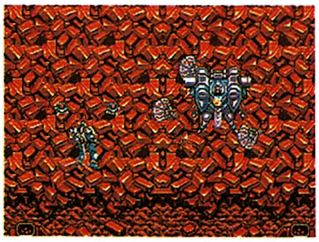


ドリルが撒き散らす岩が最大の敵。接近するのは危険だ

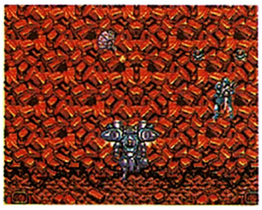
ボス 火竜改

●高速弾の発射を見切る

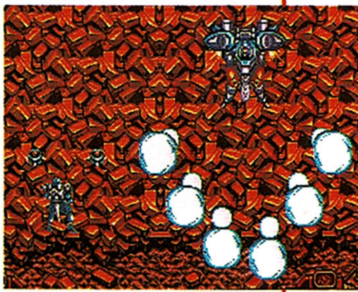
耐久力は1面のときよりも落ちているが、攻撃が多彩になっている。特に注意したいのが両腕からの高速弾。左右に細かく動いたら撃ってくる証拠。正面にさえいなければ当たることない。扇子状のオプションは自機に向けて弾を発射してくる。放っておくと次々と増えるので、片っ端から破壊しよう。



このオプションは本体を破壊するまで何回でも出現する



背中から弾を発射。左右に広がる



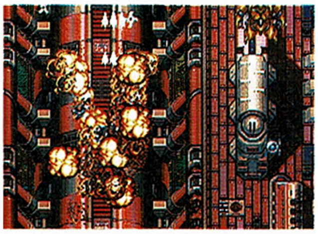
左右に細かく動いたら高速弾がくる。正面にいるのは危険だ

第四面　美濃地方

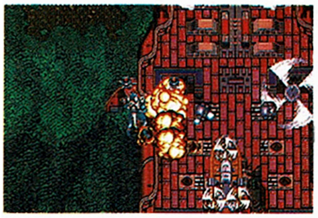
自機のショットは巨大戦艦の破壊可能箇所に当たってしまい、敵キャラの迎撃に対して、ほとんど役に立たない。ここでは、障害物を貫通する雷閃閂が有効。飛行鉄甲兵は早めに破壊しないと弾を撃ってくる。



ある程度進むと、戦艦の先端部が切り離される



戦艦はいたるところが破壊できる。爆発で敵弾が見にくくなる

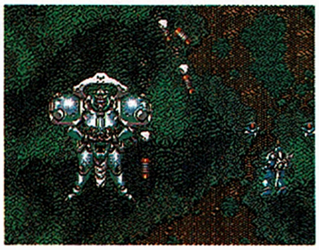


戦艦から切り離された小型艇は、自機を執拗に攻撃してくる

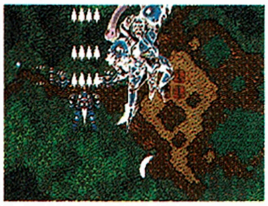
ボス　雷王

●胸の弱点を集中攻撃

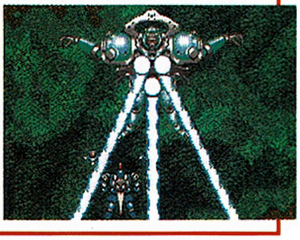
両手からのかまいたち攻撃が始まったら、ボスの横に自機を移動させてオプションを当てつつ攻撃。胸から3本のレーザーを発射してきたら、その隙間に自機を入れて攻撃する。上記の攻撃をしているとき以外の、両手で胸をガードしている状態では、ダメージを与えることはできない。



ホーミングミサイルは速度が遅いので、簡単に破壊できる



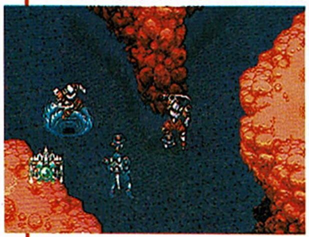
この状態になったらこの場所で攻撃



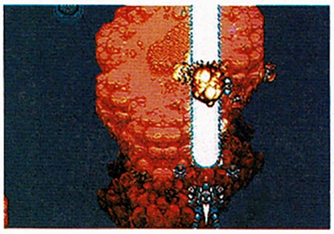
レーザーの間に入って弱点に攻撃を加える

第五面　四国地方

水面の渦巻きから出現する鉄甲兵は、耐久力はそれほどないので、渦巻きにオプションを重ねるようにしていれば、出現と同時に倒すことができる。また、障害物上に設置されている自機のショットでは攻撃が届かない砲台は、地形を貫通する雷閃波や、爆柳鳳仙花、オプションの打ち出しを利用して早めに破壊する。そうしないと、大量の弾を撃ってくるのだ。水中の砲台から発射される爆雷は攻撃を加えると、爆風が広がるので、ある程度距離を置いて破壊するようにしよう。



渦巻きから出現する鉄甲兵。攻撃は体当たりのみ

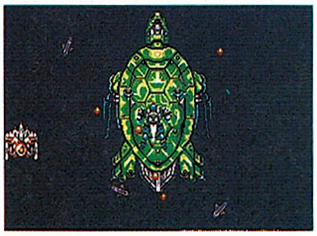


障害物上の砲台はレーザーや、オプションで攻撃を加えることができる

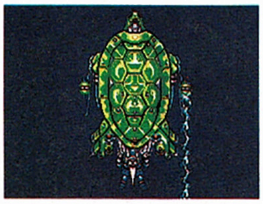
ボス　亀甲王

●サメ形の敵キャラを逃さない

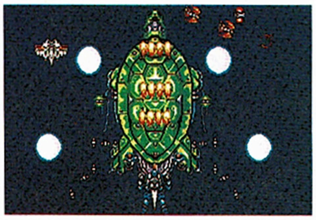
弱点は頭部。引っ込んでいるときは攻撃を加えることができない。真下から攻撃を加えていれば問題なく倒せるはず。ただ、尻尾の部分から発射されるサメ形の敵キャラは、放っておくと3方向弾を発射するので早めに破壊すること。



サメ形の敵キャラは速攻で破壊



このオプションは一定時間で消える



この場所で頭部を攻撃。ほぼ安全地帯と考えていい

第六面　九州地方　その1

ステージ自体も短く出現する敵キャラも少ない。問題は後方から出現する敵キャラ。自機と横軸が合うと4方向に弾を発射する。出現と同時に破壊できないようであれば、間を置いて弾を撃たせてから攻撃する。

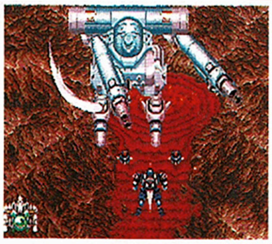


横軸が合うと4方向に弾を発射。オプションを利用してうまくよけろ

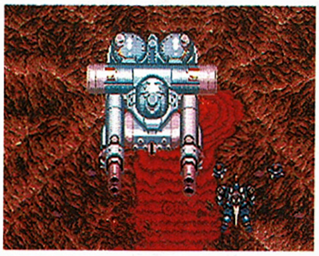
ボス　牙門王

●突撃攻撃を予測する

このボスで最も注意すべきは突撃による体当たり攻撃。足を収納したら必ずこの攻撃がくる。肩のハッチが開いたらホーミングミサイルを撃ってくる。このミサイルは破壊できる上に速度も遅い。オプションで防ぎつつ破壊してしまおう。ボスへの攻撃は、両腕から溶岩を発射してきたときに行うとよい。また、頭部から発射してくる弾は、破壊することもオプションで防ぐこともできない。目立たない色をしているので、誤って接触しないようにしよう。

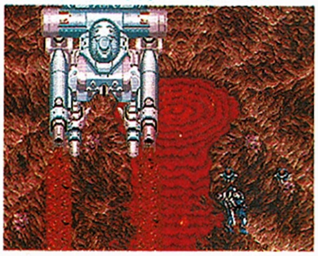


腕を振り回しての攻撃。接近しなければ問題ない

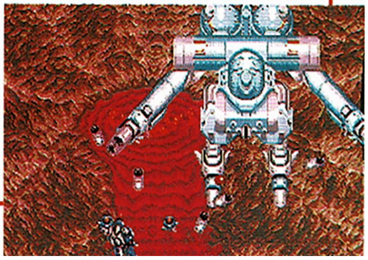


足を収納したら突撃してくるので、左右にすばやくよける

溶岩攻撃も左右によければ問題ない。真ん中で攻撃する手もある

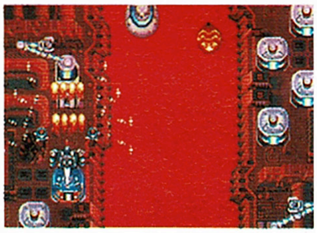


両肩から発射されるホーミングミサイル。撃墜してしまおう



第六面 九州地方 その2

激しく動いて自機のじゃまをするマニピュレーターの弱点は、3面の列車のときと違い付け根の部分にある。また、上下に動いている溶岩の塊は攻撃を加えると8方向に分裂する。これはオプションでも防げない。

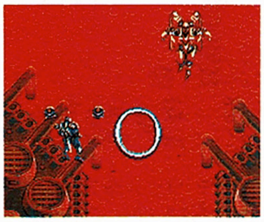


マニピュレーターは付け根の部分を攻撃する

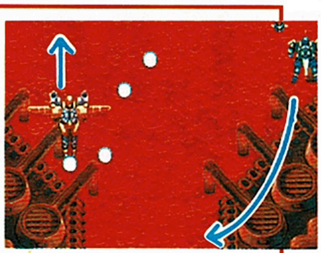
ボス 夜叉姫

●誘導弾は引きつけてよける

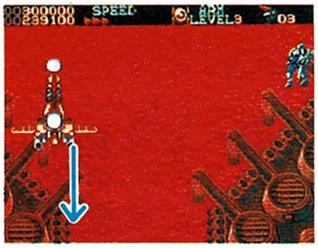
このボスの攻撃は3種類。誘導リングと誘導弾、そしてレーザー。ボスへの攻撃はレーザーを撃っているときに行う。問題なのは誘導弾の対処法。ボスは画面の上下をすばやく往復し、2度にわたって誘導弾を発射してくる。破壊はできないのでギリギリまで引きつけて画面外に誘導して消す。詳しくは写真を参照。誘導リングも同様の方法で画面外に誘導するが、装備が強力ならばこちらは破壊することができる。しかし、耐久力はかなり高い。



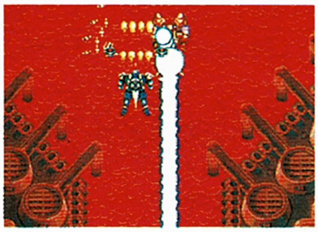
引きつけて画面外へ誘導しよう



誘導弾を引きつつ下へ移動する



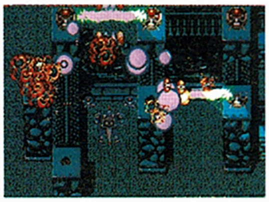
誘導弾を撃ってきたら、自機をできるだけボスから離す



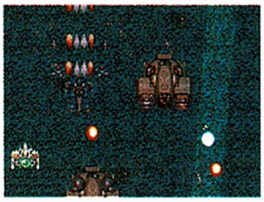
ボスへの攻撃はこのときに行う。重ね撃ちが有効だ

第七面 中国地方 その1

画面の後方から出現する戦車は、3つある砲台をすべて破壊しないと倒すことができない。中盤に登場する壁の上に設置してあるレーザー発射装置は、自機のショットでは攻撃が届かない。5面の砲台と同じように、オプションや雷閃波などを使って早めに破壊しよう。



レーザー発射装置には、オプションで攻撃

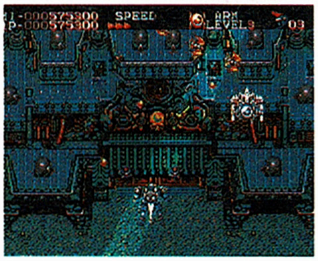


この戦車は3つの砲台をすべて破壊しよう

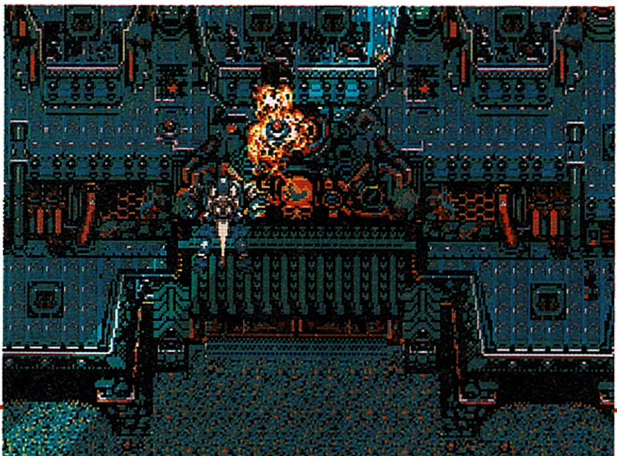
ボス 要塞

●まずは周囲の砲台を破壊する

弱点は中央の砲台だが、まずは、ほかの砲台をある程度破壊しておこう。そうしないと、とにかく数が多いので弱点への攻撃がままならない。弱点は耐久力がかなりあるものの、ほかの砲台を破壊してしまえば、破壊することはたやすい。



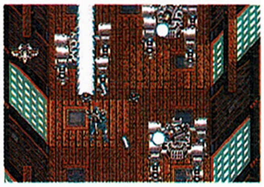
砲台は全部で８基。雷閃波があると楽に破壊できる



オプションを重ねて弱点を攻撃。砲台さえ破壊してしまえばこっちのもの

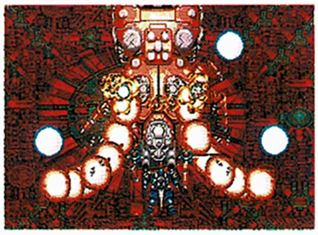
第七面 中国地方 その2

城内に出現する大型の戦車は、確実に破壊していくこと。コイツの砲台は確実に自機を狙ってくるので、2台以上画面に出現させると弾よけが非常につらい。装備が弱い場合はオプション打ち出しを利用すれば、楽に倒すことができる。

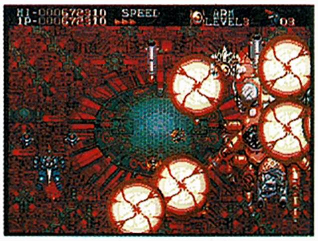


正確な射撃をしてくる戦車

火炎攻撃がきたらこの場所へ移動。安全地帯で攻撃もできる



このミサイルは直進性。ボスを包むように爆発する。端で撃たせよう

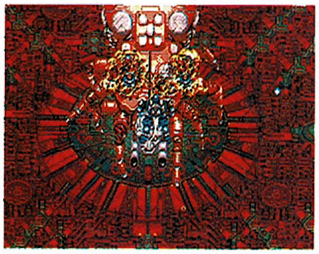


誘導レーザーは、このように画面を大きく迂回するようによける

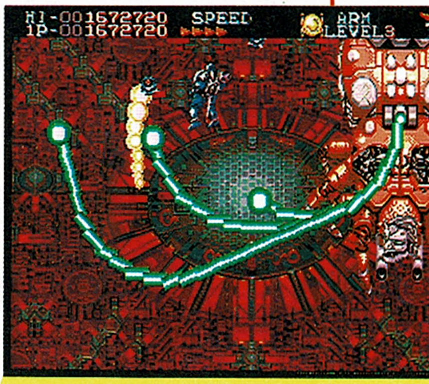
ボス 獄鬼王

●背中の面を速攻で破壊

出現したと同時にオプションを背中の面に重ねて攻撃する。こうすれば、面を速攻で破壊できると同時に、バルカン攻撃にも当たらない。尻からのミサイルはボスを誘導して、できるだけ画面端で撃たせる。誘導レーザーは、画面を大きく旋回して自機に当たらないように誘導する。



出現したらこのように攻撃する。ボスには自機が重なっても大丈夫



そして最終面へ!!

MD 電忍アレスタ Nobunaga and his ninja force

プリンでパワーアップ！

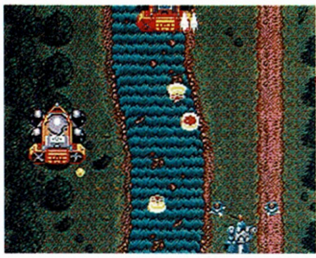
東京都
中井千春

タイトル画面で、右、A、上、下、右、右の順に押す。合図の音が鳴ったらゲームをスタートさせると、いつものパワーチップが、和風シューティングにはミスマッチなプリンの形に変わっている。

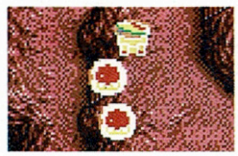


タイトル画面で下のコマンドを入力しよう

右、A、上、下、右、右の順に押す



くるくる回転しながらプリンが…



どうもプッチンプリンらしい。底にはポッチも

MD 電忍アレスタ Nobunaga and his Ninja force

クリア後のおまけグラフィック

北海道
青木淳一

レベルは何でもいいので、とりあえずゲームをクリアしよう。エンディング後、タイトル画面に戻ってオプションに入る。すると、画面にOMAKEの項目が追加されているぞ。00〜06までの7種類のグラフィックが用意されていて、方向ボタンの左右で番号を変えたあとBを押すと、オプション画面の背景にグラフィックが現れる。



クリアしたからって、すぐに電源を切っちゃダメだ



オプションには、OMAKEの項目が



タイトル画面に戻っても、グラフィックは残る



04を選ぶと冴羽ちゃんのグラフィックが登場

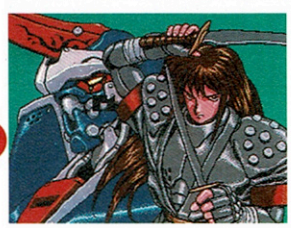
MD 電忍アレスタ Nobunaga and his Ninja force

お楽しみ隠しビジュアル

三重県
中市プリン

タイトル画面で下のコマンドを入力すると、画面が切り替わって3種類の隠しビジュアルが見られる。Aを押すと影狼、Bを押すと鉄、Cを押すと冴羽が登場。スタートを押せばタイトル画面に戻る。

タイトル画面で、左、上、左、B、Aの順に押す



これは影狼とアレスタ

『メガドライブ FAN』1993年2,3,4月号掲載